

普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

市区町村名	中能登町	指定番号	
事業所名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が103万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者・退職予定者(5月末日まで)及び 休職者(4月1日現在で給与の支払を受けていない休職者に限る)	人
合 計		人

切り取り

- 記入の際は、別紙の「普通徴収切替理由書の記入における注意事項」をご覧ください。
- 普通徴収とする場合は、給与支払報告書の摘要欄に該当する符号(普Aなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。

《提出時の綴り方》

総括表

給与支払報告書
(特別徴収分)

普通徴収切替理由書

給与支払報告書
(普通徴収分)

給与支払報告書の特別徴収分と普通徴収分の仕切紙としてご使用ください。

理由書の合計人数と普通徴収分の枚数を一致させてください。

《給与支払報告書摘要欄 抜粋》

社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	
内	千円	千	円

(摘要)

普 F

×年×月×日 退職予定

退職予定者は退職予定日を必ず記入してください。

該当する符号(普A～普F)を必ず記入してください。